

交換留学(派遣) 近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は交換留学開始後、2～3ヶ月以内に写真データと共に提出してください。(経営提出締切日12/6)



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)

氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	Wien University of Economics and Business
留学先での所属学部・研究科:	
留学先での在籍身分:	Exchange student
留学期間:	2019.09~2020.06
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3
本報告書記入日:	2019.12.8

1. 出発前について

1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	神戸大学のホームページ
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。	最もよく当てはまるものから順に1~4まで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	学術的な目的(研究を深めるなど)	
	語学力の向上	2
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	4
	かかる費用がちょうど良い	3
	地理的な条件が良い	
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	1
	家族のバックグラウンドと関係がある	
異文化を体験したい		
その他(具体的に記入)	専門知識を磨くため	
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	西村先生や過去に留学に行った先輩などから情報収集した
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	在留資格
	申請先:	オーストリア
	必要日数:	14日
	VISA取得にかかった費用:	195.8ユーロ
	VISA申請のために求められた書類:	大使館のホームページに記載しているものを揃えていった
その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。		
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	なし
1-7	どのような種類の保険に加入したかを教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	WGKK 日本で言う、国民保険のようなもの
1-8	その他に必要なだった手続き、方法、料金等	

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	ANA
	到着空港名:	ウィーン国際空港
	空港到着時間:	6時50分
	到着地からの移動手段:	知人の出迎え
	移動の所要時間・料金:	40分
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Gaggsse
	部屋の種類:	一人部屋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	ルームメイト:	留学生
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	
大学までの通学時間・手段:	電車で30分弱、	
	住居の周りの環境はどうですか。	ショッピングモールやレストランなどがあり、とても便利。私の住んでいるあたりはウィーンの中でも治安が少し悪い所と聞いているが、特に今まで危険を感じたりしたことはない。
	毎日の食事はどうしていますか。	自炊を心がけている
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	トラブルは特になかった
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	WUの施設や留学担当者についての説明。また、ビザのことも説明を受けた
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	入国許可証の取得、現地の口座開設、現地の保険加入、
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	6ヶ月間までは、観光ビザで滞在することが可能。それより長く滞在する場合は、在留資格を取得する必要がある。詳しくは1-5参照
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	ダニの予防接種を現地で受けた。(18.6ユーロ)

3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	ドイツ語の語学コースを受講している。1 Semester 195ユーロほど。

4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	有り
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	留学生向けに履修登録期間が別途設けられていた
	希望通りの授業が履修できましたか。	いいえ
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	早い者勝ちであるため
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)

ウィーンに来てから3ヶ月ほどが経ちました。10月に始まった授業も今週で終わりを迎えるようとしています。月日が立つのは本当に早く、今学期の授業もこれで終わりかと思うと少し気持ちにゆとりができ嬉しいと感じる一方で留学の前半が終わってしまったようで少し寂しい気持ちもあります。ここで、まず今までの3ヶ月を勉強面から振り返り、次にウィーンでの生活について感じたことを書いていきたいと思います。

勉強面

今期は、私は6つの専門授業を受講しました。受講した授業は主にSDGs関連の授業やマーケティング、消費者行動などです。どの授業も、少人数制で行われ、先生と生徒の距離が近いので、授業中に盛んに議論が交わされることが多かったです。座学で学ぶだけではなく、グループワークなどを通じて座学で学んだことをアウトプットできる、実践的な場が設けられていたことも特徴的です。日本の大学とは異なる形態で授業を受けることができ、とても新鮮かつ刺激的でした。グループワークや授業中に繰り広げられる生徒と先生の議論から学ぶことは、数え切れないくらい沢山あり、とても恵まれた環境にいると感じました。しかし、それと同時に自分の知識の少なさに痛感させられることも多々ありました。先生の投げかけた質問に対して生徒がすぐに自分の意見を交え返答できる点や、生徒間でも1人の生徒が意見を言い終えない間に別の生徒が反論し議論を発展させていく点は、今の私にはまだまだ力不足なところがあると感じています。これから始まる冬休み期間に、自分で専門分野の知識をより深め、より活発に議論に参加していけるようにしたいと思います。

ウィーンについて

ウィーンに住み始めて3ヶ月ほどが経ちましたが、ウィーンのことを知れば知るほど、そして住めば住むほどウィーンのことを益々好きになっていきます。ウィーンは住みやすい街No.1と言われていますが、本当にそうだと感じています。外国に行くとか何かと不便なことがあったりしますが、ウィーンでは特に不便を感じることなく、むしろ日本より快適なのではないかと感じることもあるくらいです。というのも、恐らく、日本から遠く離れたウィーンですが、何かと日本と似ている点が多く存在しているからではないかと感じています。例えば、似ている点としてオーストリア人の性格、オーストリアの治安の良さ、利便などが挙げられます。一つ目に関しては、オーストリア人は日本人と同様あまり物事をストレートに言いません。何かとオブラートに包んだ感じで表現します。場合によってはNOをはっきり言わないこともあるくらいです。また、南欧の人などと比較するとオーストリア人はそこまでオープンな感じはしません。しかし、だからと言って不親切であるというわけではありません。何か困った時に助けを求めると丁寧に対応してくれる人が多いです。二つ目に関しては、日本と同様夜遅くに女性だけで歩いていたとしても特に身の危険を感じることはありません。そのため、行動範囲を狭めることなく自由に動けるのがありがたいです。三つ目の利便さに関しては、交通の便の良さや近場で何でも揃えられるといったことが挙げられます。ウィーンという街自体がそんなに大きくないので基本どこでもトラムや電車を使って1時間以内でいくことができ、スーパーやドラッグストア、パン屋などはあらゆるところにあるので普段の生活で特に困ることはありません。これら三点以外にも、ウィーンと日本の共通点や似ている点はまだ私が気づいていないだけで他にもたくさんあると思いますが、以上であげた三点も少なくともウィーンに住みやすさに繋がっているのだらうと思います。今後もウィーンのことについてより多くのことを学んでいきたいです。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！

6-1	神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか？(あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。) ※閲覧資料にすることに同意しない場合でも、あなたの近況等を把握するため及び本プログラムの改善のために学内関係部署に転送することがあります。	はい
6-2	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-3	もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料にすることに同意しますか？	いいえ
6-4	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	いいえ
6-5	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	risahigashida@gmail.com

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。残りの留学生活が楽しく実り多いものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数/週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	consumer behavior	Dr. Slawomir Smyczek	3.5時間/6日間(集中講義)	6	英語	25	この授業は集中講義型のもので授業と並行してグループワークに取り組みなければならないのでタイムマネジメントがかなり重要になってくる。
2	Inernational Business	Ass.Prof. Dr. Michal Lemanski	9時間(3日間の集中講義)	6	英語	30	授業内でグループワークの時間が与えられ、その場ですぐにプレゼンをすることが求められる。成績は事後課題とクラスパティシペーションで評価される。テストはない。
3	Sustainable development across society	Dr. Christof Miska	4時間/週 1×6週間	6	英語	25	事前にテキストの一部や論文などの読む課題が与えられ、それに基づいて授業が進められていく。授業中はかなり議論が活発に行われるため、予習復習がかなり重要。
4	Planning and Designing New Toristics Services	Dr.Christian Bucha	3時間/週 1×7週間	6	英語	20	毎回の出席が欠かせない。グループワークも成績の大部分を占めている。SPSSの知識がある人、統計の知識がある人でないと授業を理解するのは難しいと考えられる。
5	Social Entrepreneurship	Yuia Aray, Ph.D	3時間/週 5×2週間	6	英語	20	毎授業ごとに個人もしくはグループでの課題が出され、次回の授業で必ず課題の発表であったり、課題について議論をしたりする機会があるため、復習がかなり重要になってくる。
6	Growth hacking	Assoz.Prof PD Dr. Ulrike Kaiser, Alper Kurt	3時間/週 1×6週間	6	英語	25	growth hackingの基本的なことについて2日間に渡って講義が行われる。その後は実際に自分たちでホームページを作り、そこにアクセスしてくる人たちの行動などを分析する。分析ツールの紹介は授業でされるものの、使い方までは教えてくれないので、初心者にはかなりきつい。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業の種類は神大に比べてかなり豊富なため、日本では学べないこともWUでは学べる機会がある。また、少人数制でグループワークなどが多いので、授業で学んだ理論やフレームワークが実際にどう生かされるのか学ぶことができる。成績評価はだいたいの授業は個人での評価とグループでの評価の組み合わせである。現地学生の取り組みに関しては、現地人はかなり勉強を熱心に行っている印象。逆に留学生は人それぞれ。一番いい成績を取ろうと熱心に勉強する生徒もいれば、単位さえあれば大丈夫だからといって大学の授業以外に時間を割く人もいる。

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00						Brno(チェコ)に小旅行	宿題、テスト勉強
9:00	授業	病院(だに) 予防注	ランニング	授業			
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00	授業	授業	タンDEM		授業		
15:00							
16:00							
17:00							
18:00						バドミントンクラ	
19:00							
20:00				友人とクリ	友人とご	友達とクリスマス	
21:00							
22:00							
23:00							